

1 学校教育目標

○よくかんがえる子 ○思いやりのある子 ○たくましい子

2 めざす学校像、児童・生徒像、教師像

○学校像	○毎日が明るく楽しく笑顔で帰宅し、明日が待ち遠しい学校 ○「分かった。できた。」と達成感や成就感を味わえる学校 ○友達とふれ合い、人権や規律が守られ安心して過ごせる学校		
○児童・生徒像	○よくかんがえる子…・基礎・基本の学力を身に付けた子 ○思いやりのある子…・自分のよさや他の子のよさがわかる子 ○たくましい子………・基本的な生活習慣を身に付けた子	・気付き、考え、実行する子 ・相手の話をしっかりと聞くことのできる子 ・すすんで体を鍛える子	・自ら学ぶ姿勢を身に付けた子 ・健康づくりにはげむ子
○教師像	○児童の学力向上や体力向上のため、力を注ぐことのできる教師 ○一人ひとりの児童の人権を大切にし、児童、保護者、地域から信頼される教師 ○課題解決のためにチームとして力を合わせ、誠実に対応できる教師		

3 学校の現状及び前年度の成果と課題

【学校の現状】

○児童について…学校全体としては明るく、素直な児童が多い。たてわり班活動も活発で異学年との交流も多く、休み時間などでは、異学年で遊ぶ姿が多く見られる。学習面では、基礎的基本的な内容の確かな定着と活用力の向上が課題である。

○教職員について…若手教員の割合が高い。指導力向上のため授業研究・OJT研修など組織的に取り組んでいる。学校経営に参画する意識も高まっており、誠実に職務を遂行している。

○保護者・地域について…保護者・地域の方々は、学校教育に理解があり、協力的である。開かれた学校づくり協議会の方々・保護者の方々には、毎朝児童の登校を見守っていただいている。スポーツフェスティバル・持久走記録会の学校行事では、保護者と地域の方々にご協力いただき運営のお手伝いをしていただいている。PTA主催で開かれる西保小まつりは、たくさんの笑顔が輝く行事である。

(1) 今年度の成果と次年度に向けた課題及び解決の方向性

1ー重点的な取組事項 学力向上

○区学力調査では、国語の通過率は89.6%で、昨年より6.5ポイント上がった。課題であった「書くこと」「読むこと」は、説明的文章の読み方、自分の考えの理由や根拠を記述する機会を増やすなどの指導の工夫が成果を上げた。算数の通過率は93.4%で、昨年より11.1ポイント上がった。課題であった「図形」は、繰り返し学習と課題解決型学習の指導の充実が成果を上げ、区平均を上回った。データの活用については、区平均を大きく上回った。

○授業では多くの機会でもICTを活用した。AIドリルと共に効果的に活用を工夫していく。

2ー重点的な取組事項 楽しい学校生活の実現

○肯定的に「学校が楽しい」と回答した児童は、90.1%（昨年度より+2.1）、「自分にはよいところがある」と回答した児童は、83.4%（昨年度より+9.3）であった。学校行事やたてわり班活動では、児童は生き生きと活動した。楽しい授業と居心地のよい学級づくりに努める。肯定的な支援をすすめ、児童の自己肯定感を育んでいく。

3－重点的な取組事項 体力向上

○都の平均を上回ったのは、96 種目中 64 種目（66.7%）で昨年度より 10 種目増えた。反復横跳び・シャトルラン・ボール投げは良好で、50m走・立ち幅跳びに課題があり、指導方法を工夫していく。

4 重点的な取組事項

	内 容	実施期間（年度） R:令和				
		R 6	R 7	R 8	R 9	R 10
1	学力向上アクションプラン	○	○	○	○	○
2	楽しい学校生活の実現	○	○	○	○	○
3	体力向上	○	○	○	○	○

5 令和8年度の重点目標

重点的な取組事項－1	学力向上アクションプラン
------------	--------------

A 今年度の成果目標	達成基準 (目標通過率)	実施結果 (通過率結果)	コメント・課題	達成度 ◎○△●
授業力向上により、児童の学習意欲を高め基礎学力を向上させる。	区学力調査目標通過率 国語 80% 算数 80%		自己評価の際に記入	

B 目標実現に向けた取組み

新規・継続	アクションプラン	対象学年 実施教科	頻度・ 実施時期	具体的な取り組み内容 (誰が、何を、どのように)	達成確認 方法	達成目標 (=数値) (いつ・何を・どの程度)	実施結果	コメント・課題	達成度 ◎○△●
1 継続	授業力の 向上	全学年 国語 算数	・通年	・足立スタンダードに基づいた授業の実施 ・管理職・教科専門指導員による授業観察と指導助言 ・相互授業参観、OJTの実施	・授業観察 ・児童アンケート	・足立スタンダードに基づいた授業の実施 90%以上 ・授業がわかる 90%		自己評価の際に記入	
2 新規	I C T の 効 果 的 な 活 用	全学年 全教科	・通年	・研究会の参加とOJTの実施 ・指導計画・年間計画の作成	・実施状況の 確認	・足立区教育D X 推進プラン 活動指標 80% 以上達成			

3 継続	A I ドリルの活用	全学年	・通年	・朝学習、授業、補充学習 家庭学習での活用	・実施状況の 確認	・月 300 問	自己評価の際に記入
4 継続	補充授業	全学年 国語 算数	・通年	・月 1 時間、補充授業の 実施 ・複数体制での実施 ・区調査の活用	・算数の まとめテスト	・7, 12, 3 月のま とめのワーク 1～4 年 80% 5・6 年 75% 通過率 80%	
5 継続	放課後 補充教室	全学年 国語 算数	・通年	・月 3 回程度の放課後の 放課後補充教室の実施 ・全教職員による取組	・実施報告 ・算数の まとめテスト	・25 回程度実施 ・7, 12, 3 月のま とめのワーク 1～4 年 80% 5・6 年 75% 通過率 80%	
6 継続	区調査の 活用	全学年 国語 算数	・2 月	・区学力調査を活用した 定着度調査 ・補充授業、教室の実施	・実施報告	・4 月調査の 通過率以上	
7 継続	家庭学習の 充実	全学年 国語 算数	・毎日 ・年 3 回	・「家庭学習のてびき」を 活用した家庭との連携 ・家庭学習週間の設定	・実施報告	・宿題の提出率 90%	
8 継続	夏休み 学習教室	全学年 抽出児童 算数	・夏休 み期間 中 10 時間	・全校による指導体制 ・学習内容の定着	・9 月確認テ スト	・目標値の達成 80%	

重点的な取組事項－2		楽しい学校生活の実現		
A 今年度の成果目標	達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度
児童が学校生活を楽しく過ごす	学校が楽しい児童 90%	自己評価の際に記入		

B 目標実現に向けた取組み					
項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
一人一人の居場所となる学習環境・生活環境づくり	学校が楽しい児童 90%	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が分かる授業づくり ・居心地のよい学級づくり ・特別支援教育の推進 ・ふれあい月間の取組 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">自己評価の際に記入</div>		
自己肯定感の向上	自分にはよいところがある児童 80%	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の活躍の場づくり ・道徳科授業の充実 ・縦割り班活動、学校行事の充実 			
基本的な生活習慣の確立	早寝・早起き・朝ごはんの習慣が定着した児童 80%	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣チェック（年3回） ・「早寝・早起き・朝ごはん」週間の設定と保護者への啓発 			

重点的な取組事項－3		体力向上			
A 今年度の成果目標		達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度
体力向上		都の平均を上回るスポーツテストの種目数 65%	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">自己評価の際に記入</div>		
B 目標実現に向けた取組み					
項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
体力向上	スポーツテストの結果で都平均を上回る種目数 65%	<ul style="list-style-type: none"> ・体育科指導の改善 ・実技研修会の実施 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">自己評価の際に記入</div>		

<p>運動に親しむ児童の育成</p>	<p>運動が好きな児童 85% すすんで運動する児童 80%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体育的行事の充実 ・ 体育朝会の充実 ・ 外遊びの励行 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">自己評価の際に記入</div>
--------------------	--	---	--

6 まとめ

(1) 今年度の成果と次年度に向けた課題及び解決の方向性

(2) 保護者や地域へのメッセージ

(3) その他（学校教育活動全般について）